

夏です！いろいろな事故が起きています！

先週は、台風4号の影響で学校が臨時休業になりました。風雨の状況によっては、保護者の方に迎えに来ていただく事態が発生すること考えられます。

台風が来る季節となりました！暑くなると・・・危険なことがいっぱい起こります。

6月19日（水）の新聞には、『**熱中症で4人死亡**』という記事がありました。

6月10日から16日までの一週間に、救急搬送された方が全国で『1488人！』。そのうち、**4人が命を落とさ**れています。これから梅雨が明け、猛暑日など気温の高い日が続きます。こまめな水分補給が必要です。

学校では、休み時間の度に『水分補給』の声かけをし、水道の水を飲んでいきます。また下校時には、水分を摂って学校を出発させています。

また、来週から熱中症予防の『**水筒持参**』が始まります。これは、登下校中の水分補給のためです。水筒の中は、**麦茶(茶)または水**を入れて持たせてください。毎朝、忙しいことと思いますが、『**命の水**』を忘れないように準備をよろしくお願いいたします。

日向市では、19日（水）に『**小6女子が溺れ死亡**』という事故が起きています。

夕方、友だちと2人で海水浴場へ行き、知り合いの中学生3人と一緒に泳いでいて流されたようです。しかも、その海水浴場では、まだ海開きをしていないということでした。

暑くなると、やはり『**水に入りたい！**』という気持ちが出てきます。市木小学校でも、子どもたちの身近な所に、川や海、そして用水路などがあります。そこで、20日（木）の給食の時間に、事故のことを紹介し、自然いっぱいの市木であるが危険な場所でもあることを知らせ、自分の命を大事にしてほしいことを伝えました。

- ① **市木地区の海は、『遊泳禁止』になっている！**
- ② **川や用水路には、近づかない！のどき込まない！**
- ③ **側溝や橋の下に降いて遊ばない。**
- ④ **川や海へは、お家の人と一緒にいく。
（子どもだけでは行かない！）**
- ⑤ **自分の命のことを考えて行動する！**

学校では、21日（金）に、校長と職員で地区内を見回り、危険箇所の確認をしました。

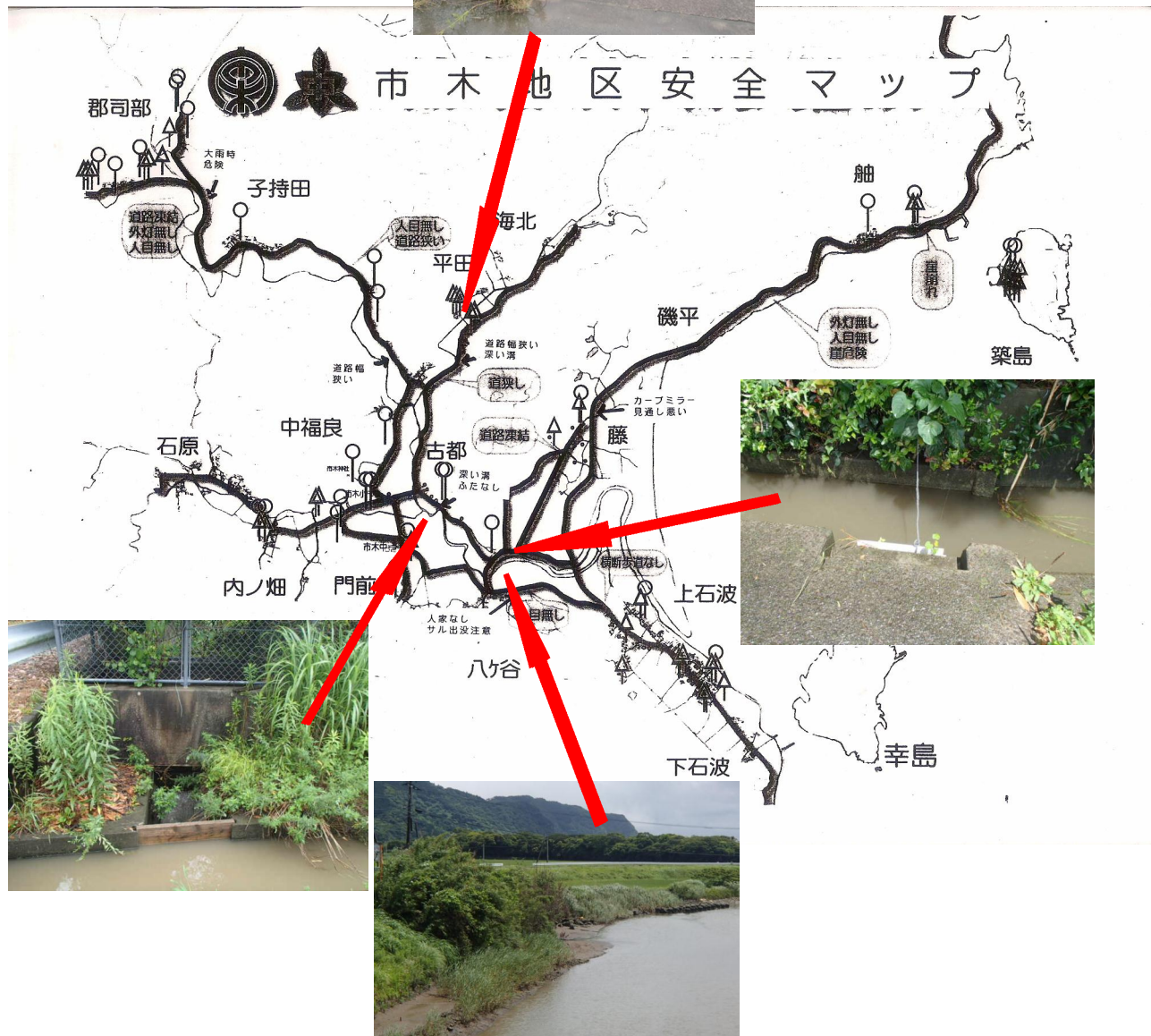
各地区の用水路は水が増し、子どもたちの登下校に危険を感じました。そして、子どもたちの興味や関心をそそり、面白がってつい覗いてしまうはず・・・と想像しました。

実際、下校中に、『川』に近づいたり（橋の下に降りたり）、『側溝』で遊んだりしたことのある児童は数名いました。子どもたちが誘惑されそうなところがたくさんある市木ですが、同時にそこは危険な場所でもありますので、ご家庭でも話題にしてくださいとありがたいです。（**右記の危険箇所を提示しています。**）

この季節は、やはり、毎日のように『水難事故防止』『水分補給』『帽子着用』などの声かけをしていかななくてはならないと思います。

学校も家庭も一緒になって、子どもの安全指導、教育をしていきましょう。

大雨・台風時の危険箇所



電話連絡をします！

先日、市内の中学生が、朝、自転車通学の途中で、あやまって道路から川へ転落するという事故がありました。その生徒が学校へ登校していないことから、学校が保護者へ連絡をし、生徒が通って来る通学路を確認したところ、途中の川で発見され、救助されたということです。

もし、学校が保護者に連絡をしなかったら…重大な事故になっていたことでしょう。本校では、児童の登校の際、安全指導を兼ね、各地区を車で巡回しています。登校班で登校していない場合は班長さんに尋ねたり、家の近くまで行き、歩いているのを確認したりしています。児童の登校や確実な出席を確認するためでもあります。

学校を欠席する場合は、必ず、学校へ連絡してください。(77-0007)

連絡もなく、時間通りに児童が学校に登校していない場合は、学校が保護者に連絡を入れますので、よろしくお願いいたします。

